

生コンプラントにおける 荷揚げリフトの設置



四国真栄会 土木部会
SMCシビルテクノス株式会社

動機・ねらい

膨張材を使用したコンクリート製品を製造する際、膨張材はプラントミキサに直接手投入するため、膨張材をプラント上部に荷揚げする必要がある。



生コンプラント

四国真栄会（土木部会）

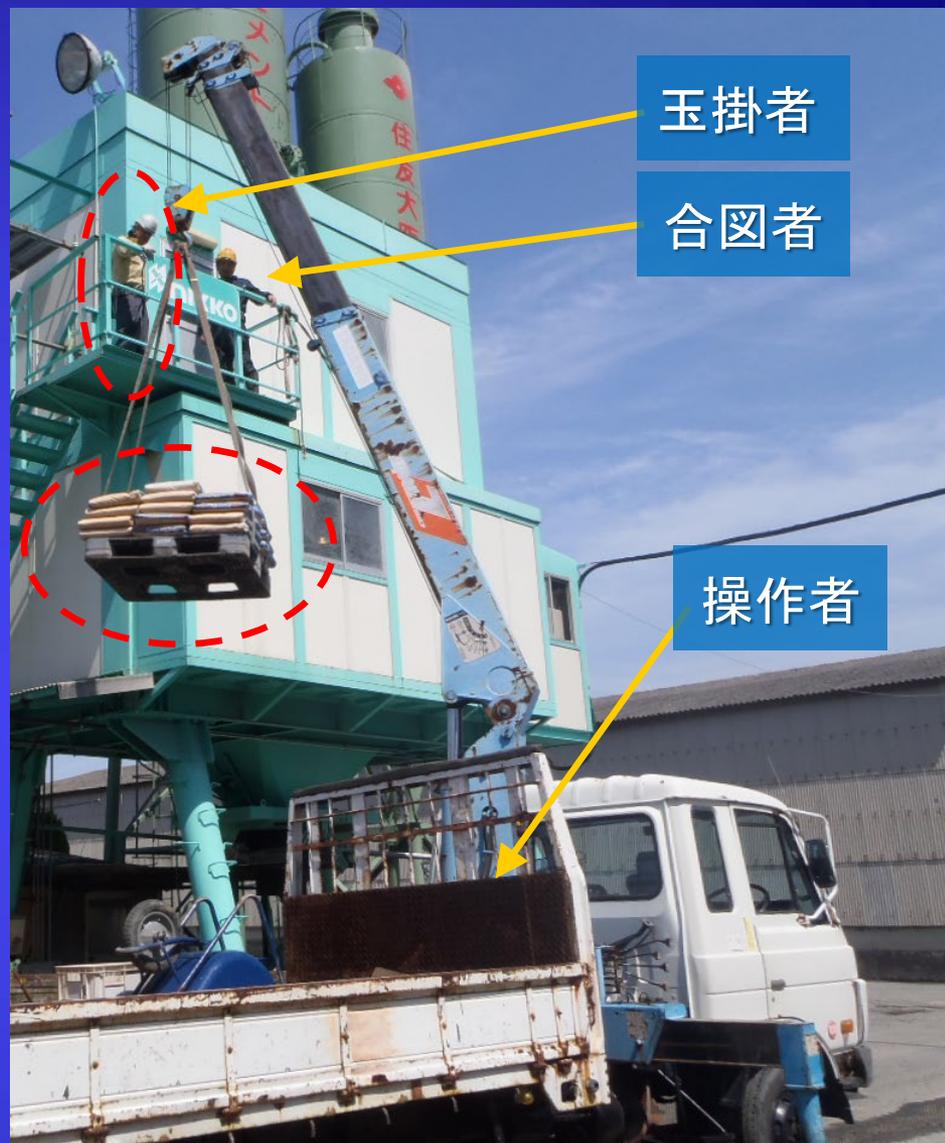
従来の方法

搬入された膨張材を4tユニット車に積み、プラント上部に荷揚げしていた。

- ◆荷が振れると落下する恐れがある。
- ◆身を乗り出して荷を受け取ることがある。
- ◆有資格者及び作業員が3人必要。



より安全かつ効率よく作業ができるように荷揚げ用リフトを設置した。



玉掛者

合図者

操作者

改善提案 (比較写真)

改善前



改善後
(荷揚げリフト設置)

積載荷重: 1000kg

昇降速度: 25m/min



使用状況

①



膨張材搬入

②



リフトステージへ積み込み

③



リフト操作

④



積下し

改善効果

- ①リフトは振動が少なく、安定したスピードで一定の場所に停止するため、**落下災害の危険が低減**できた。
- ②クレーン作業及び不安定な姿勢での高所作業がなくなり、**安全かつ効率よく**作業ができた。
- ③搬入時の荷下しから、荷揚げまでの一連の作業を一人で行うことができるため**作業員の削減**ができた。